

ふれあう笑顔 つながる未来

# いぶき

11

Ibuki  
vol.188



15th Anniversary

2014.Nov  
平成26年

特集

## 26年産米概算金下落に 対する緊急対策!!



〈新たなページを刻む生産者〉

# 新あきた曲辰のうと人

■ 太平地区

さくらだ ひでき

櫻田 英喜さん (41)

経営内容：稲作 20 ha

父が築いた農業を基盤に技術を磨き上げ  
いつかは稲の声が聞こえる達人へ

農業に取り組んだきっかけ

以前から農作業は手伝っていましたが、5、6年前から本格的に農業に取り組み始めました。父親が築いてきた米づくりの基盤を継承し、安心させたいという思いがきっかけです。稲は生き物だと思っています。手をかけた分、しっかりと実がなり収量として表われ、がんばった分だけ収入になるところにやりがいを感じました。始めは4、5haくらいで米作りをしていましたが少しずつ面積を増やしなが、現在では20ha程となっています。

米作りで分からないことは周りの農家さんから教えてもらう他、自らインターネットで調べながら現在も勉強中です。また、太平地区の同世代の仲間達と情報交換をすることを楽しみとしています。

農業への思い

米作りは水管理を重要とし、代掻きには特に気を使いながら基本を忠実に作業しています。「これでよし」ということはなく、自分の納得ができるところまでとことん作業しています。消費者の皆さんへおいしいお米を提供したいので、人手と時間はかかりますが粒の大きさ等に





# Index【目次】

新あきた農人  
～新たなページを刻む生産者～

P2、3

特集  
『26年産米概算金下落に  
対する緊急対策!!』

P4、5

今月の  
営農ワンポイントアドバイス  
【稲作】  
【種苗交換会情報】

P8、9

新あきたの農産物  
『ネギ』

P16

アクティブウーマン  
活発に活動する女性部

P10

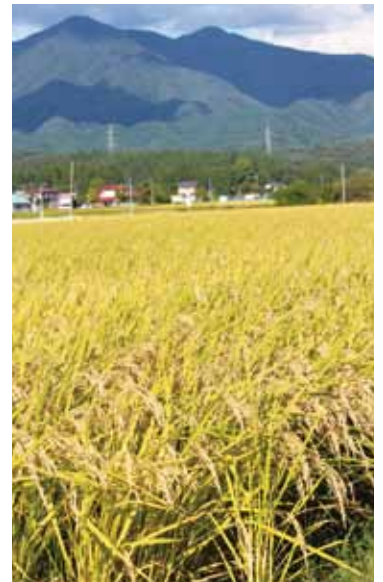
ニュース&トピックス .....P6、7  
健康対策・みんなの介護 .....P11  
ステキな笑顔いっぱい!! .....P12  
ふれあいメール・クロスワードパズル .....P13  
概況・理事会・あゆみ・編集後記・お知らせ .....P14、15



▲家族の協力の中、稲刈りをスタート



▲稲刈り作業に励む櫻田さん



▲実りの秋となった太平地区の水田  
バックには秋田市の象徴である太平山

## 今後の抱負

こだわった「付加価値」をつけた栽培をすることで食を担っていきたいと思っています。

田んぼを貸していただいている農家さんが圃場の状態を見に来て、声をかけ応援してくれることが嬉しく、自分の田んぼ以上に手を抜かず気を張って作業をしています。

高齢化が進む中、稲作を続けられないという方がいれば、できる限り受託し、荒廃しないよう努めていくことと、水田の規模拡大を検討しつつ、複合経営で野菜栽培にも取り組んでいかなければと考えています。

是非地域の諸先輩の方々には「若い人を育てていく」というご指導をお願いしたいです。一人で取り組んでいくこと、地域をまとめていくことは大変ですが、人と人とのつながりを大切に人脈を財産として同世代と協力しながら、より技術を磨き上げ、稲の声が聞けるほどの達人を目指して耕作放棄地のない太平地区にしていきたいです。

## 特集

# 26年産米概算金下落に対する緊急対策!!

米の持ち越し在庫や米の消費減退などで26年産米概算金の下落に伴い、米の需給と価格の安定対策の構築などについて、各地で対策が検討されております。

秋田県では営農資金の融通や次年度の営農に向けた営農経営緊急対策を打ち出し、減収が見込まれる農業者を対象に『無利子』の運転資金を運用し、必要な資金需要に対応できるよう「稲作経営安定緊急対策資金」創設などを打ち出しました。また、JAでは県や市、議会等に対して要請書を提出し、来年以降も米の需給緩和改善が厳しいとの見方から今後の状況に対応してまいります。

## 概算金下落! 各地で要請活動を展開

### JA 新あきたは

10月10日(金)、秋田市役所を訪れ『米の需給安定対策に関する要請書』を提出しました。今後は、需給安定対策についての請願書を議会へ提出いたします。



▲佐竹敬久秋田県知事に要請書を提出するJA秋田中央会木村一男会長



▲鎌田潔副市長(右)へ船木組合長が要請書を手渡しました

### JA 秋田中央会は

10月14日(火)、佐竹敬久秋田県知事、秋田県議会、自民党秋田県連を訪れ、26年産米の需給悪化による概算金の大幅下落への対策や今後の米の需給環境の是正を求め、水田農業対策等を政府に働きかけるよう要請しました。

## 要請書の内容

### ①平成26年産米にかかる緊急対策

米価下落が地域経済に与える影響に鑑み、需給と経営安定に向け26年産米の過剰米及び米価下落への緊急対策を講ずること。

### ②米の需給と価格の安定対策

政府備蓄米の柔軟な買入・売渡の仕組み等の措置、飼料用米の取組みを本格化させるための環境整備の拡充や飼料用米制度の弾力的な運用等、将来にわたる出口対策や米による生産調整に安定的に取り組める仕組みを構築すること。

### ③米価変動に対応した経営安定対策

生産調整に取り組む全ての稲作農家が将来にわたって安定的な稲作経営を展望でき、経営の安定化により創意工夫を生かした経営を展開できるよう、米価変動に対応しうる十分なセーフティネット等経営安定対策を構築すること。

## 26年産米概算金の下落に伴い、減収が見込まれる農業を営む方々に『無利子』の融資制度が創設されました。

### 稲作経営安定緊急対策資金



#### 《貸付対象者》

経営所得安定対策における米の直接支払交付金の対象者で、今般の米の概算金の下落に伴い減収が見込まれる農業者、農業法人および集落営農組織。

#### 《資金使途》

農業経営の維持・安定のため、当年または翌年の経営に必要な運転資金。ただし、既往負債の借換は含まない。

#### 【例】

- ア) 種苗代、肥料代、農薬代、雇用労賃等の直接的現金経費
- イ) 小農具等営農用備品、消耗品等の購入費
- ウ) 営農用施設・機械の修繕費、燃料(油)代、飼料代、地代(賃借料)等

#### 《貸付条件》

1. 貸付利率: **無利子**
2. 貸付限度額: 米価下落による減収額の範囲内  
【上限: 個人500万円、農業法人等: 2,000万円】
3. 償還期限: 3年以内
4. 償還方法: 元金均等年賦償還(年1回約定償還)

#### 《貸付実行期間》

平成27年3月31日まで  
(貸付実行開始時期は平成26年10月下旬頃を予定)

#### 《債務保証》

秋田県農業信用基金協会の債務保証。

この資金に関するお問い合わせは

JA新あきた各支店または金融推進課(TEL/018-832-6617)までご連絡ください

秋田市でも対策が出され、『秋田市農業経営安定資金』で同じ内容の対応をいたします。詳しくは、今月の広報誌いぶきに折込されている「農林部だより」をご確認ください。

### 26年産米概算金下落に伴う営農相談会を実施!!

JA新あきたでは10月21日(火)~25日(土)の5日間、各支店において金融・営農の担当職員を配置し、農業経営の維持・安定と将来の展望に対する相談会を実施しました。今後も、農業を営む皆様からのご相談にいつでも対応させていただきます。

JAでは、農業者の生産意欲の喚起や資金繰りへの対応等、きめ細やかな営農相談・経営指導を行なっております。来年度の収入減少影響緩和対策への加入促進や園芸品目への生産拡大など、来年の営農に向けて県・市・JAで一体となって対応に努めてまいります。

1

### 熱戦年金友の会Gゴルフ大会 河辺Bチーム優勝

JA新あきた年金友の会会長連絡協議会は9月12日(金)、太平山リゾート公園でグラウンドゴルフ大会を開催しました。



▲個人の部で優勝した石塚喜久治さん

会員の健康増進と親睦を深めることを目的とした大会は今年で10回目となり、35チーム171名の会員の皆様からご参加いただきました。選手は、4コース32ホールを団体・個人の部で打数を競い合いました。その結果、一位「河

この上位3チームが10月16日(木)潟上市の天王グリーンランドで開催されたJAバンクあきた主催の全県大会で、37チーム184名が出場する中、団体の部で雄和Aチームが第三位、個人の部で雄和Aチームの斉藤ユキ子さんが見事優勝しました。

「秋田県農協ビルAチーム」三位、雄和Aチーム」で河辺地区の優勝は昨年引き続き2年連続となりました。個人の部では、河辺Aチームの石塚喜久治さんが78点で優勝しました。



▲優勝した河辺Bチーム(太平山リゾート公園)

2

### 悠楽館イベント満載



▲外旭川小学校の児童とふれあいを楽しむご利用者様(デイサービスセンター悠楽館)

デイサービスセンター悠楽館ではご利用者様に、より快適で楽しい時間を過ごしていただくよう様々なサービスを展開しております。

9月16日(火)に外旭川小学校の4年生15名が同センターを訪れ、ご利用者様と交流を深めました。児童5人が3グループに分かれ、自ら考えてきた折り紙やお手玉、かるた等でふれあいました。9月17日(水)から23日(火)までは潟上市天

王の加賀谷果樹園を訪れ、大きく実った梨やブドウの収穫を楽しみました。また、10月8日(水)から14日(火)までは雄和地区の秋田国際ダリア園を訪問し、見頃となった約700種類の多彩なダリアに感激しながら観賞しました。

同センターでは、今後もご利用者様から楽しんでいただけるイベントを検討しながら、登録利用者様の増加へつなげたいと考えています。

3

### 地域農業の後押しを 秋田市へ7項目を提出

JA新あきたは、9月19日(金)秋田市農林部を訪れ、小島武志部長へ、「地域農業振興に関する要請書」を提出しました。

内容は、「園芸作物等の生産拡大における設備・機械、種苗等への助成」、「大区画圃場整備の推進」、「26年産米概算金下落に対する生産者への支援」についてなどの7項目。昨年から産米競争力会議農業分

JA新あきたでは、園芸品目生産拡大プロジェクト事業で生産拡大に向けて、行政や関係機関と協力し合い、より強力で地域農業の活性化を図りながら、地域農業の生産振興と農家所得向上へ取り組んでまいります。

力会議農業分業政策の議論が本格化し、農村を取り巻く環境の厳しさが増す中、農家所得の減少が懸念されております。



▲要請書の内容について話をする小島秋田市農林部長(左)と船木組合長

4

危険な自転車走行やめて

JA新あきたと秋田中央警察署は9月30日（火）、中学生を対象とした「JA共済自転車交通安全教室」を御野場中学校で開きました。自転車交通安全のモデル校に指定されている同校のグラウンドでプロのスタントマンによる交通事故の疑似体験が行われ、車両が自転車に衝突した事故や、二人乗り等による危険な自転車走行に伴う交通事故5パターンを実演しました。実演を見た生徒は「交通安全の心がけを忘れず、交通ルールを守って通行し、事故のない生活を過ごせるようにしたい」と話していました。



▲危険な自転車の走行事故を実演(御野場中学校グラウンド)

JA新あきたと秋田同署管内では、今年1月から現在まで車対自転車事故が192件発生しています。秋田県警察本部では毎月、全県一斉で登校時間帯に警察官や秋田地区交通安全協会による自転車の街頭指導を行いながら、今後も自転車による事故防止に努めていきます。

5

小学生の稲刈り体験



▲稲刈りを体験する児童と太平地区の鈴木久光さん(太平地区の圃場)

稲刈りが最盛期を迎えた9月下旬、各地域の小学校では稲作農家を訪問し、稲刈りの体験学習を行いました。圃場主と地域の農家の皆さんが、鎌を使った稲の刈り方を児童へ丁寧に教えている姿がありました。

9月30日(火)には外旭川小学校5年生の生徒が外旭川地区の佐藤清廣理事の圃場で、また、10月1日(水)には東小学校5年生が太平地区の鈴木久光さんの圃場で稲刈りを体験しました。

稲刈りを体験した生徒は「昔、手作業で稲刈りをしていた人の大変さや苦勞が分かりました。農家の皆さんが美味しい米作りに励んでいるので、自然のものは感謝して食べたいです」と感想を話してくれました。農家の方々は「農業のことを知ってもらい、一粒でも多くお米を食べてもらいたい。後継者として農業に携わってほしい」と話していました。

6

周年型園芸普及へ

秋田市園芸振興センターは10月2日(木)、秋田市冬期農業研修の開講式を同センターで開きました。米価下落で園芸への期待が高まる中、園芸に特化した周年型農業の普及促進を目指し、冬期間の野菜等の栽培を志す市内農業者を対象に実施します。第1期生として6人が受講しており、来年3月まで毎週木曜日に同センター敷地内の圃場で、無加温のパイプハウスでの葉物野菜の実習を中心とした基礎的な栽培技術習得を目指します。講習は、秋田県秋田地域振興局農林部農業振興普及課

や秋田市園芸振興センター、JA新あきたの営農指導員による栽培技術講習を行います。受講者は「種まきから収穫までの栽培技術と、販売までの勉強ができるところに魅力を感じ、米の価格下落の影響から園芸にも力を入れていかなければならない時代がきたと実感している」と話してくれました。



▲6人の受講生(前列)と各関係機関の皆様(仁井田地区の秋田市園芸振興センター)

# 収穫の秋を迎えました!! ～平成26年産米作柄・集荷状況～

JA新あきたでは、平成26年度集荷・販売方針に基づき計画出荷積み上げ運動を実施しております。生産者の皆様からのお米が集まることで、販売戦略に沿って実需者・消費者へ安定的にお米を供給することができます。この取組みにより産地への信頼が高まり、JA新あきたのお米の需要が増えていくとともに、有利販売を図っていくことで、農家の皆様の農業経営の安定につながってまいります。

## 平成26年産米集荷状況

平成26年10月15日現在

【単位:60kg/俵】

地区	契約数量	集荷数量	進捗率	一等米数量	一等米比率
追分	59,296.0	52,451.5	88.5%	49,458.0	94.3%
北	40,675.0	35,071.0	86.2%	32,363.0	92.3%
東	43,952.0	19,359.5	44.0%	18,883.5	97.5%
南	41,292.5	33,827.0	81.9%	26,972.0	79.7%
西	25,630.5	21,279.0	83.0%	17,187.5	80.8%
雄和	99,025.0	80,659.5	81.5%	70,026.5	86.8%
河辺	49,909.5	43,962.0	88.1%	37,330.5	84.9%
計	359,780.5	286,609.5	79.7%	252,221.0	88.0%

※東地区は品質調整施設のため、検査進捗率が44.0%と他地区より低くなっておりませんが、農家からの集荷進捗率は81.9%となっております。  
※集荷数量へは、新規需要米(秋田63号及び酒造好適米(主食用以外))の数量は含まれておりません。

## ふるい下米(くず米)は全量JAへ!!

今年度、ふるい下米の集荷拡大を目指すため、現金買取を取り入れながら全量集荷に役職員一丸となって取り組んでおります。

奨励措置として、紙袋出荷・自己運搬助成や支部・受検組合での取りまとめに対する助成をいたします。また、業者による運搬費用はかかりません。

主食用米も含め、全量ふるい下米(端量含む)の出荷を何卒よろしくお願い申し上げます。

## 秋田県産あきたこまちデビュー 30周年記念企画

**30** 秋田県産あきたこまち  
デビュー 30周年記念企画  
おかげさまで30周年、これからも末永くご愛顧ください

# 新米

## 秋田米キャンペーン

ご希望賞品の点数分の応募券を貼って応募すると、抽選でご希望の賞品をプレゼント!

**【特別賞】各30名様**  
(ご応募1015点以上)

A パソコン収納装置  
B 秋田乳鉢温泉郷 砂乃湯温泉飲水楼の湯券  
C JTB旅行券5万円分

**【秋田米賞】各300名様**  
(ご応募105点以上)

D きりたんぼセット  
E 秋田県産 桃豚焼肉セット(1kg)

**Wチャンス員** ※上記のご応募でもれた方の中からさらに抽選で当選します。図書カード(500円)1,000名様

●応募締切/平成26年12月29日(月)当日消印有効  
●応募方法/郵便ハガキに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号とお買上げ販売店名・お買上げ、ご希望賞品の点数分(A-Bは15点、C-Dは5点)の応募券を貼付し、ご希望の賞品一つを記入のうえ、ご希望の賞品を1封筒に入れ、お買上げの郵便物と一緒に1封筒に入れてください。  
●賞先/〒010-1633秋田市新屋敷木町1-41全農ビジネスサポート「キャンペーン」係  
※ご応募いただいた個人情報(キャンペーンに関する目的以外)で使用することはございません。  
※当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●お問い合わせ/秋田米キャンペーン事務局 ☎0120-050-798  
受付時間9:00~17:00(土・日・祝日、年末年始を除く)

秋田米  
キャンペーン  
応募券 10点

JAグループ秋田・JA全農あきた

みんなで秋田の美味しい  
お米をたくさん食べて  
プレゼントをget!!

## 水稻作柄概況

【平成26年9月15日現在】

農林水産省は9月15日現在の作柄概況を県中央部は10a当たり予想収量600kg・作況指数104と発表しました。昨年同時期に出された概況は、県中央部571kg・作況指数は99で今年は29kgの増加となっております。



秋田県596(kg)  
(作況指数104)

※県中央部:秋田市、由利本荘市、  
潟上市、にかほ市、南秋田郡

(参考)作柄表示地帯別10a当たり予想収量及び作況指数  
(9月15日現在)  
資料:東北農政局

## 管内の品質状況

平年より収穫量は多めの傾向となっている今年ですが、管内の1等米比率の平均は88.0%(10月15日現在)と品質の低下が見られます。下位等級の原因としては出穂期以降、多雨や日照不足の天候不順の影響を受け「充実度不足」・「青未熟粒」の比率が高くなっています。また「カメムシ」による原因も見られ、来年以降も注意喚起を促していきます。





# ～先人に学び農業の未来をひらく～ 秋田県種苗交換会

種苗交換会の会期中は、男鹿市総合体育館を主会場に、各会場で様々な行事や催事が行われます。予定されているイベントを紹介します。  
(内容、日時、会場は変更になる場合があります。)

## 行事日程

月 日	時 間	行 事	会 場
10月30日(木)	8:40 ~ 9:00	オープニングセレモニー	男鹿市総合体育館前
	9:20 ~ 9:40	審査発表	男鹿市総合体育館
	10:30 ~ 12:10	新穀感謝農民祭並びに開会式	男鹿市民文化会館 大ホール
	12:30 ~	農業功労者を称える会	さりん亭
10月31日(金)	10:30 ~ 12:00	秋田県NOSAI大会	男鹿市民文化会館 小ホール
	13:00 ~ 16:00	農業会議創立60周年記念 第58回秋田県農業委員大会	男鹿市民文化会館 大ホール
11月 1日(土)	9:30 ~ 15:00	談話会	男鹿市民文化会館 小ホール
11月 2日(日)	-	協賛会独自行事(予定)	男鹿市民文化会館
11月 3日(月)	9:30 ~ 12:30	第55回 農村における健康を考える集い	男鹿市民文化会館 小ホール
	13:30 ~ 15:30	秋田クボタ presents 「秋田民謡フェスティバル」	男鹿市民文化会館 大ホール
11月 4日(火)	9:15 ~ 13:15	JAわくわく食農教室 in 男鹿市	船川北公民館
	13:00 ~ 15:00	秋田県土地改良事業推進大会	男鹿市民文化会館 大ホール
	13:00 ~ 16:30	秋田県・JAグループ6次産業化 応援セミナー(仮称)	男鹿市民文化会館 小ホール
	14:00 ~ 15:00	物故者追悼会	洞泉寺
	16:00 ~	JA秋田中央会理事会	セイコーグランドホテル
11月 5日(水)	11:00 ~ 12:00	第33回 秋田県産米品評会褒賞授与式	男鹿市民文化会館 小ホール
	13:00 ~ 14:30	褒賞授与並びに閉会式	男鹿市民文化会館 大ホール

## 催事日程

### ◆ 会 期

**10月30日(木)~11月5日(水)**  
9:00~16:00(最終日は9:00~12:00)

### ◆ 主会場/男鹿市総合体育館

- ・農産物出品展示
- ・聖農 石川理紀之助翁展
- ・学校農園展
- ・産米改良展
- ・JA地産地消展
- ・農業関連参考展示

### ◆ 協賛第1会場/総合体育館敷地内

- ・農工商フェア
- ・ご当地グルメコーナー

### ◆ 協賛第2会場/港湾地区

- ・農業機械化ショー
- ・JA全農あきた展
- ・植木・苗木市
- ・物産販売店
- ・JA女性部食堂
- ・JA青年部直売
- ・農工商フェア

### ◆ 協賛第3会場/男鹿市民文化会館前

- ・農工商フェア



## ご来場される 皆様へのお願い

秋田県種苗交換会開催期間中は、多数の参観者の車で男鹿市内の道路が混雑することが予想されます。

会場周辺の交換会専用駐車場には限りがございますので、自家用車でのご来場はなるべく控え、公共の交通機関をご利用ください。

- 主会場・協賛第1会場と協賛第2会場及び各種式典会場・協賛第3会場、各駐車場を巡回するシャトルバス(無料)を運行しますので、ご利用ください。

不明な点等ありましたら  
事務局へお問い合わせ  
ください。



お問い合わせ

第137回秋田県種苗交換会男鹿市協賛会事務局

☎0185-24-9106

E-mail syubyo@city.oga.akita.jp

# Active Woman

アクティブ ウーマン

～活発に活動する女性部～



## 女性部河辺地区

### 秋田市立河辺小学校

9月9日(火)と30日(火)に行われた河辺小学校の家庭科クラブでお手玉作りが行われました。所属する4～6年生21名が「その道の達人に学ぼう」と題した授業で、女性部河辺地区の松田和子部長からお手玉の作り方を学びました。児童が持ち込んだ布とペレットを使ってお手玉を作りました。同クラブの児童は「縫い方が難しかったけれど、先生が丁寧に教えてくれたので上手にできました。もう一つは自分で作ってみたいです」と話してくれました。このお手玉作りは家の光「平成26年5月号」に掲載されていますので、皆さんも是非挑戦してみてください。



多岐なお手玉作り  
出来上りのお楽しみ



挑戦する児童  
お手玉作りに

## 女性部南地区

### 秋田市立戸島小学校

戸島小学校1・2年生29名の児童が今年6月に植えたさつまいもの苗が順調に生育し、10月2日(木)に収穫を迎えました。女性部河辺地区の松田和子部長が参加し、児童とともに大きく実ったさつまいもを掘り起こしました。苗を植えてから収穫に至るまで、児童による観察と水の管理等をしっかり行なってきたようで、前年よりも多く収穫できました。収穫したさつまいもは各々家に持ち帰って食されるそうです。児童からは「お母さんと一緒にスイートポテトを作って食べたいです。いっぱい採れて楽しかったです」と話してくれました。



お楽しみ  
さつまいも



いっぱい大きい  
さつまいもが  
収穫できました!!

### レゼール人形供養祭

10月5日(日)、レゼール仁井田で第27回人形供養祭が行われました。533人の来場者でにぎわう中、南地区の女性部員が採れたての新鮮な野菜販売や食堂でそばやうどんを振る舞い、和気あいあいと協力しながら調理にあたっていました。女性部南地区の植村敬子部長は「日頃からお世話になっているレゼールさんに協力でき、また自分たちが作ったものを美味しいと喜んでもらえることで、引き続き頑張ろうと思えます。」と話してくれました。



食堂を担当した南地区の女性部員

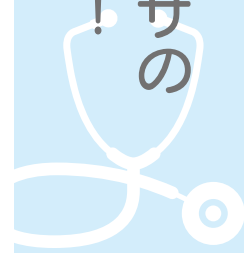


多くの来場者で賑わった供養祭



新あきたオススメ  
知って得する!  
健康対策

インフルエンザの  
流行に備える!



毎年、11月頃から翌年の4月頃まで、インフルエンザが猛威をふるいます。家族など、一緒の空間を共有する人がかかってしまうと、家族全滅ということもよくあるのではないのでしょうか。ご高齢の方や、基礎疾患を持つていると、思われ重症化につながることもあるかもしれません。この重症化を防ぐためには、ワクチン接種が有効です。是非、接種してください。

インフルエンザの感染経路は2つあります。1つは、インフルエンザにかかっている人が咳や、くしゃみをしたときの唾液(しぶき)を直接浴びた方が感染する**飛沫感染**という感染経路です。しかし、人のくしゃみや咳を浴びて「感染した」と思う人は多くはないはずです。そんなにしよっちゅう人から唾をかけられたら、たまったものではありませんよね。

このしぶきは「咳エチケット」というマナーで防ぐことができます。咳や、くしゃみが出る人は、例えばインフルエンザかどうか分からなくても、

マナーとしてマスクをきちんと着用し、唾液が飛沫となって人にかからないように配慮しましょう。更に、マスクには正しい着用方法があります。ウイルスの感染経路には鼻も含まれるので、マスクはきちんとプリーツを伸ばし、鼻から顎まで覆うことが大切になります。また、鼻の部分(ノーズワイヤー)をしつかり押さえて、自分の顔の形にフィットさせてください。せつかくのマスクでも隙間だらけの着用や、鼻出しマスク、顎かけマスクでは意味がありません。

もう1つの感染経路は**接触感染**です。こちらの感染経路の方が、感染の可能性が高いのかもしれませんが、感染は、インフルエンザにかかった人の唾液、鼻腔粘膜などのウイルスが、環境に付着してしまい、知らずにそこを触った手で、自分の口、鼻、目などをこすってしまうことでウイルスを粘膜に運んで体内に侵入させてしまう感染経路です。普段から、鼻をこする癖、目を掻く癖のある人は要注意です。さらに、予防のためにマスクを

つけている人の落とし穴は、不用意に手を顔に持つていく機会を増やしてしまうということです。マスクの表面は目に見えない微生物で汚染されています。手でマスクを上げ下げする行為はインフルエンザの流行時期には本当に危険な行為なのです。そして、一番重要な感染対策は**手洗**いです!先ほどの接触感染ですが、環境を触っても、マスク表面を触ってしまっても、その後手をきちんと洗ってしまえば、感染経路を断ち切ることができます。人は知らず知らずに顔に手を挙げています。こまめな手指衛生が有効な対策と言えるでしょう。ちなみに最近では、お店でアルコール手指消毒剤が売っています。外出中で手が洗えないこともあるでしょう。そんな時にアルコールを使うことは良い習慣ですし、有効な感染対策だと思えます。昔から言われている手洗いと、規則正しい生活で、体力を落とさず、感染症に負けないようにしましょう!

秋田厚生医療センター

感染管理副部長

水野 住恵 先生



みんなの  
介護

♥スマイルライフ&ハートフル介護♥ ~笑顔で暮らすために~

ロコモってなに?



最近耳にする「ロコモ」とは、ロコモティブシンドロームのこと。これは「運動器症候群」とも言い、足腰が弱くなって自分の足で歩きにくくなっていくことを意味します。

**ロコモチェックしてみよう!** 7つの項目はすべて、骨や関節、筋肉などの運動器が衰えているサイン。1つでも当てはまればロコモの心配があります。

- 家の中でつまずいたり滑ったりする。
- 階段を上るのに手すりが必要である。
- 15分くらい続けて歩くことができない。
- 横断歩道を青信号で渡りきれない。
- 片脚立ちで靴下がはけない。
- 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である。(1リットルの牛乳パック2個程度)
- 家のやや重い仕事が困難である。(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)

次回は、予防のロコモーショントレーニングを紹介します。

ホームヘルパー  
募集中

介護の  
お問い合わせは

JA新あきた高齢者福祉事業所 TEL/018-869-9300

# 「JA新あきた」管内から ステキな笑顔いっぱい!!

## ステキな Happyスマイル



大石 陽智(おおいし ひさと)くん【3歳】(写真中央)  
祖父:水澤 重克さん(写真右) 祖母:和貴子さん(写真左)

### ☆性格は…

誰にでも元気に挨拶をしたり、話をしたり、人と接することが好きです。

### ☆好きな遊び…

ブロックで家や道路を作って、ミニカーを走らせて遊んでいます。

### ☆好きな農産物は…

ブロッコリーとぶどうが好きです。

### ☆将来の夢や思い描きたい将来像は…

健康で素直に育ち、大人になったらじいさんとお酒を飲むね!

### ☆祖父母様から お孫様へメッセージ

いつも笑顔で「大好き」と言ってくれてありがとう。あなたといると毎日がキラキラします。大事な宝物です!



## こんにちは! JA職場探検隊

### ■西支店

石井 なつみ(いしい なつみ)職員  
【23歳・O型・水瓶座】

### ■担当業務…共済窓口

### ■出身…新屋地区

### ■趣味…音楽鑑賞

### ■入組…2年目

共済窓口の担当者として、自動車共済の継続や請求等の業務に携わっています。日頃から組合員・利用者の皆様に満足していただける接客に努め、お客様にあった共済商品の提案とサービスに徹しています。

### ■組合員・ご利用者の 皆様へメッセージ

入組2年目で至らない点が多々あると思います。皆様からのご指導や日々の業務を通じ、成長していけるよう精進していきますので、今後ともよろしくお願いたします。



佐藤さんご夫妻は昭和42年に結婚され、今年で47年目を迎えられました。現在は、二人共通の趣味であるゴルフやカラオケなどを楽しみながら日々忙しい毎日を過ごされています。

吉孝さんは現在、1町歩の稲作に励まれる傍ら、週1回のお孫さんのプール教室の送迎と一緒にいる時間を楽しんでいます。トヨ子さんは女性部追分地区の役員を長年務めながら、仲間内で構成している「しきさい会」で毎日の野菜出荷に勤しんでおられるそうです。

健康の秘訣は、吉孝さんはいくつかの散歩で7km近くもの距離を歩いていること、トヨ子さんは野菜作りと趣味を楽しんでいることが元気の源で、これからも二人趣味を活かして健康で楽しみながら生活をしていきたいそうです。

そんなお二人からは「無理しないで畑仕事を続けてほしい。私よりも長生きしてほしい」と吉孝さん、「たしなむ程度のお酒で、二人いつまでも仲良く、長生きしていきたいです」とトヨ子さん、二人顔を見合わせながら笑顔で話してくれました。

## ENJOY!! いきいきライフ

### ■金足・片田地区

さとう よしたか  
佐藤 吉孝さん(70歳)

トヨ子さん(68歳)



読者とのコミュニケーションの場

# ふれあいメール

10月のテーマは『どんな秋にしたいですか?』

私はやっぱり、食欲の秋です。すねえ、何でもおいしい。食べるの大好きです。  
(外旭川 1さん 20代)

皆さん運動したり食事を楽しんでいることかと思えますが、私は静かに縁側に座って本を読んでいるのが好きです。本は気持ち落ち着かせ、ゆっくりと時間が流れていく、本を読むことが私にとつての癒しだと思っています。  
(太平 Kさん 50代)

若い頃は、食欲の秋とばかりに「おいしいよ」と人から聞くような遠くまでも出かけていき、たら腹食べたものですが、今は色とりどりのコスモスと秋野菜作りに喜びを覚えています。  
(雄和 Sさん 60代)

イベントやレジャーの秋。JA新あきたまつりに行ってきました。ネイガーションや縁日、物産品を買ったりと三世代で楽しめました。秋は涼しくて行楽にピッタリなので、楽しみたいです。娘が写真に載って家族で喜びました。  
(飯島 Hさん 30代)

運動の秋にしたいです。冬になると外に出ていくこともおっくうとなってしまうので、毎年運動不足となっています。だからこそ今のうちに運動をして冬に備えないといけないと思います。本当は冬も活発に動けばもっといいことだとは思ってはいます。  
(上北手 Mさん 40代)

バスケットボール・ハピネットやサッカー・ブラウブリッツの秋田のプロチームを応援して盛り上がりたいです。  
(茨島 Mさん 30代)

今年の秋は、秋田で行われている国民文化祭の催し物を見ること。幸い、家族が当り、娘の心配をよそに行ってきました。開会式は、皇太子様をお迎えし、秋田の祭りなどが紹介され、とても感動しました。これからも、期間中にイベントに行ってみたいと思います。  
(河辺 Sさん 80代)

■今月のテーマは『紅葉にまつわること!!』

紅葉の季節となり、赤や黄色など多彩で綺麗ですが、皆様の紅葉に行った思い出や好きな場所などどんなことでもお聞かせください。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。

頭の体操

# クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

■ヨコの力

- 1 : 陰暦11月の異称
- 2 : ライメンの具の一つ 麻竹を発酵させて作ります
- 3 : 義理ではなく、の兄弟なんです
- 5 : ナイフや包丁などのこと
- 6 : 当たりかな、外れかな
- 8 : こんがり に焼けたパン
- 12 : みそ汁などをよそう器
- 13 : ドラキュラの口元からよつきり
- 14 : 世界最大はカスビ海
- 15 : 淑女と対の言葉
- 16 : 一番近い所 ーの駅
- 17 : 海外旅行で寝不足になる一因
- 19 : コスモスの花と根の間にある物

■タテの力

- 1 : マツタケに味では勝つて?
- 4 : 書面の字や絵が描かれていない部分
- 7 : 和服の礼装の一つ 袴(はかま)
- 9 : 象形くさび形、甲骨といえは
- 10 : 夫と対になります
- 11 : 山陰の小京都と呼ばれる町
- 13 : 結婚 ー日に花束を買った
- 15 : 舞台の上で演じられます
- 16 : 百の舌と書く鳥
- 17 : カクテルのベースによく使われる蒸留酒
- 18 : 先勝から赤口まで一巡り
- 20 : 小説などに添えられたイラスト
- 21 : 大きな魚は丸ごとではなくこれで買います

1	7	10			17	20
2				15		
3				13		
4		8	11		18	
5			12		19	21
6				16		
				14		

※JAによせられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

●出題/ニコリ

クイズにご応募ください

【プレゼント】  
正解者の中から抽選で賞品を差しあげます。  
【応募方法】  
ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。  
【締め切り】平成26年11月13日(木)  
◎応募は下記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

答え  
住所  
氏名  
年齢  
今月のテーマについて一言お書きください。

52 010-0877  
秋田市千秋留町2-40  
JA新あきた  
管理部総務課  
広報係  
広報係

●FAXから 018-832-6622  
●E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp  
JA新あきた管理部総務課 広報係まで

★お当選者  
佐々木 盛  
保坂 誠  
石川 真  
川崎 子  
木村 さん  
和島 (雄)

【10月号の答え】  
ボウタオシ  
トウキヨウ  
ドクシオ  
パンハナミチ  
レヒタイガイ  
イバラキオ  
シラガハチ  
ヨナガレボシ

**出発日** 第1班 2014年11月27日(木) 第2班 2014年12月4日(木)  
**4本限定** 第3班 2015年1月15日(木) 第4班 2015年1月22日(木)

**JA新あきた合併15周年特別企画**

# 香港・マカオ5日間

秋田空港 発着

きらびやかで活気あふれる  
 「香港」とアジアの  
 一大歓楽街「マカオ」をめぐる、  
 見どころ満載の5日間

《旅行代金に含まれないもの》2014年10月1日現在  
 ◎燃油サーチャージ【約12,000円】◎空港諸税・  
 航空保険料等【約4,300円】◎渡航手続料  
 【4,320円】◎海外任意保険◎飲料代

《旅行企画・実施》  
 観光庁長官登録旅行業第939号 (社)日本旅行業協会正会員  
**株式会社 農協観光**  
 秋田支店  
ホント保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)  
**TEL/018-864-2588 (代)**  
**FAX/018-864-2590**  
総合旅行業務取扱管理者: 田中 颯治・高松 国男

《お問い合わせ・お申し込み》  
**株式会社 農協観光代理業**  
秋田県知事登録旅行業者代理業第91号  
**JA新あきた旅行センター**  
〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40  
**☎018-837-1151** 総合旅行業務取扱管理者: 佐藤 祐幸

北東北JA-SS 全農  
もっと近くに。

# 灯油 キャンペーン

~とうゆ~ 期間 平成26年 10/1(水) ~ 12/31(水)

抽選で 総勢954名様 に賞品をプレゼントいたします。

**応募方法**  
 キャンペーン期間中に、下記①～③のいずれかをみたしたお客さまに応募  
 はがきを進呈いたします。

**1** 配達灯油を100リットル以上  
ご購入された方

**2** 灯油定期配達をお申込み  
された方 (一部実施していないSSを除く)

**3** ホームタンクを  
ご購入された方

**応募締切 平成27年1月9日[金]**

お問い合わせ先 (株)JA新あきたライフサービス(TEL/018-834-8371)  
 または、最寄りのJA-SSへお気軽にご連絡ください。

国税庁

## 「税務署の仕事」 動画で配信中!

税の役割と税務署の仕事

検索

## 税を考える週間

平成26年11月11日(火)～17日(月)

**第8回理事会**

平成26年度第8回理事会が平成26年9月30日(火)に開催され、次の事項について審議されました。

議案第1号/大口信用供与先への供与について  
 議案第2号/理事と組合との契約に関する承認について  
 議案第3号/長期資金の貸出について  
 議案第4号/平成26年度信用供与の最高限度額の変更について  
 議案第5号/農産物検査業務規程の一部変更について

**人事**

◎平成26年9月30日付退職  
 管理部付南支店 審査役/須藤 晃

◎平成26年10月1日付異動  
 北支店 副支店長兼推進課長LA/佐藤 康範(旧任:北支店 推進課長LA)  
 管理部付農林中金 出向/長門 篤史(旧任:南支店 総合渉外)

◎平成26年10月14日付異動  
 東支店/萩原 知歩(旧任:秋田県農協ビル支店)

**第7回理事会**

平成26年度第7回理事会が平成26年9月22日(月)に開催され、次の事項について審議されました。

議案第1号/平成25年産うるち米の追加払いについて

### 編集後記

1週間職場離脱で枝豆の選別作業と米倉庫の業務をしてきました。初めは作業方法がわからず戸惑いがありましたが、倉庫のスタッフの温かいご指導と声をたくさんかけていただけて充実した時間でした。また、現場の苦勞も肌で感じられました。生産・流通現場での丹精込めた作業があるからこそ私達消費者のもとに届いていることを体験できました(\*^^\*) (飯島)

今月の1ショット

**JA役職員バレーボール  
大会で新あきた見事優勝!!**

## 年金相談会開催のお知らせ!!

- 年金についての疑問や不安が無料で相談できます!!
- 個別に専門の社会保険労務士や相談員がお応えします!!
- 参加は予約制となっておりますので、  
お近くの下記支店へお早めにご連絡を!!



### 年金相談会11月・12月の開催日時

11月 5日(水).....15:00~18:00	東支店 (秋田市東通7丁目4-3)	TEL/018-833-5030
11月12日(水).....15:00~18:00	南支店 (秋田市四ツ小屋字東泉寺147-2)	TEL/018-839-2259
11月19日(水).....15:00~18:00	追分支店(秋田市金足追分字海老穴266)	TEL/018-873-3111
12月10日(水).....15:00~18:00	雄和支店(秋田市雄和石田字中大部3)	TEL/018-886-3111

.....お問い合わせ・お申し込み先.....

お近くの各支店または、金融推進課(TEL/018-832-6617)へお気軽にご連絡ください。

## 廃プラスチック類 並びに廃棄農薬を 回収いたします!!

回収  
日程

平成26年11月17日(月)~21日(金)  
5日間

受付  
時間

8:30~10:00



### 回収日:場所:連絡先

11月 17日(月): 青果物北流通センター前	(秋田市飯島字南場掛304)	TEL/018-846-8110
11月 18日(火): 太平低温農業倉庫前	(秋田市太平中関字小園崎181)	TEL/018-838-2361
11月 19日(水): 河辺大張野野菜出荷所前	(秋田市河辺大張野字道の下195)	TEL/018-882-3532
11月 20日(木): 四ツ小屋低温農業倉庫前	(秋田市四ツ小屋字東泉寺162-1)	TEL/018-839-2331
11月 21日(金): 雄和グリーンセンター前	(秋田市雄和石田字中大部9)	TEL/018-886-3112

※当月「いぶき」に詳しく記載した折込みをしておりますので、ご確認ください。

詳しいお問い合わせ:JA新あきた購買課(TEL/018-832-6658)までお気軽にご連絡ください。

### JA新あきたのあゆみ《9月》

9月1日...追分、西、雄和各地区受検組合長会議	(追分生活C、西・雄和支店)	22日...平成26年産米初検査	(豊岩倉庫)
3日...年金相談会	(西支店)	"...共同計算委員会	(JA新あきた会館)
"...北、東各地区受検組合長会議	(北支店、太平倉庫)	"...第7回理事会	( " )
4日...河辺地区受検組合長会議	(河辺岩見温泉)	24日...年金相談会	(北支店)
5日...秋田米懇談会並びにあきたこまち30周年記念式典	(秋田キャッスルホテル)	30日...第8回理事会	(JA新あきた会館)
6日...JA新あきた合併15周年記念式典	(県立スケート場)		
"...合併15周年記念「JA新あきたまつり」	( " )		
9日...秋田市北部地区カントリーエレベーター一起工式	(現地)		
10日...平成26年産農産物検査員辞令交付式	(JA新あきた会館)		
12日...第10回JA新あきた年金友の会グラウンドゴルフ大会	(太平山リゾート公園)		
"...第6回理事会	(JA新あきた会館)		
"...第5回監事会	( " )		
18日...平成26年産米初検査	(椿川・和田・追分各倉庫)		
19日...同上	(上新城・太平・四ツ小屋・向野各倉庫)		
"...地域農業振興に関する要請書提出	(秋田市農林部)		

### 新あきたの概況《9月末現在》

組合員数 / (正)7,255人 (准)9,480人	
貯金.....1,064億 346万円	
貸付金.....299億1,698万円	
共済保有高.....2,599億6,879万円	
購買品供給高.....7億4,501万円	
販売高.....12億7,268万円	
出資金.....35億3,241万円	



新あきたの農産物

# ネギ



## 栄・養・素

ビタミンB1を多く含み、しかもB1の消化吸収を助けるアリシンが含まれています。涙を出す成分の硫化アリルは解毒作用があり、しかも胃を刺激して消化液の分泌を促すので食欲を増進させます。また、生で食べると発汗作用があり、昔から疲労回復や風邪に効くことで知られております。



日本人の食生活に馴染みが深く、古い野菜の一つであるネギは、栽培面積・収穫量ともに野菜の十指に入り、食生活上なくてはならない野菜です。現在、JA新あきたで取り組んでいる園芸品目生産拡大プロジェクト事業の最重点品目の一つとして、管内生産者の皆様からのご協力により栽培面積・収穫量が確実に増加傾向にあります。

突撃

## 生産現場

雄和地区  
渡辺 誠子 さん

生産にあたり病害虫の予防に努め、消費者の皆様のことを考えながら、できるだけ農薬は使わないよう心がけています。今年は病害虫の被害はあまりなく、良い状態で収穫できております。お客様から「あまい」との声をいただき喜んでもらえることで、生産の意欲が高まります。

消費者の皆様が安心して食べられる農産物作りに努めており、一度食べていただければ味を知っていただけたと思います。「あまい」と評判のネギを、是非食していただきたいです。



## 学校給食

◎秋田市立雄和学校給食センター  
主任学校栄養士  
加賀谷 慶子 先生

毎年、8月から翌年3月までの長期間、雄和産のネギを学校給食でいただいております。輝くほど綺麗なネギは毎回新鮮でとてもありがたいです。給食にネギが主役となる献立は

### 秋田市立種平小学校



ネギのシャキシャキしたところと爽やかな匂いが好きです。とってもおいしいです。

ありませんが、なくてはならない献立も数多くあります。今後も地元雄和産のおいしいネギを子供たちに味わってほしいです。

### 献立

豚汁、マスの塩焼き、山の幸の炒め物、麦ご飯、牛乳

